

保証書

通常のお取扱いにおいて、万一保証期間内に自然故障が起きた場合は、この保証書を販売店にご持参いただければ、無料修理および、調整いたします。なお、この保証書の発行によりお客様の法律上の権利を制限するものではありません。

お買い上げ年月日	年	月	日
保証期間	お買い上げ日より1年間		
お客様ご氏名	ご住所		
TEL	()		
販売店印			

- 本保証書は再発行いたしませんので大切に保管してください。
- この保証書は日本国内のみ有効です。
This guarantee is valid only in Japan.
- ご記入いただきました個人情報、製品の修理に関するご連絡のみに利用させていただきます。

デジタルアラーム電波時計

取扱説明書（保証書付）

この度は、当製品をお買い上げいただきありがとうございます。ご使用前に本説明書をよくお読みの上、正しくお使いいただきますようお願い申し上げます。また、読み終わった後もお手元に保管し、必要に応じてご覧ください。

製品仕様

型番：GDO-001	
時計精度	●標準電波の受信に成功した直後の表示精度：±1秒 ●標準電波を受信していないときの平均月差：±30秒
温度計精度	±1.5℃（+10℃～+40℃の範囲において）
湿度計精度	±8%（25～85%の範囲において）
温度計表示範囲	-9.9℃～+69.9℃ （-9.9℃未満…“LL”、+69.9℃超…“HH”を表示）
湿度計表示範囲	20～90%（20%未満…“LL” 90%超…“HH”を表示） ※温度が0℃未満、もしくは55℃を超える範囲では計測されません。このときは“--”と表示します
使用温度範囲	0℃～+50℃
使用乾電池	1.5V 単3乾電池1本
電池寿命	約1年間
主な機能	●温度表示、●湿度表示、●環境表示マーク、 ●標準電波自動受信（1日4回。午前2・3・4・5時） ●デュアルアラーム ●リアルアラーム（15段階）
付属品	●取扱説明書/保証書（本書）、●単3アルカリ電池1本

※付属の電池は工場出荷時に入れておりますモニター用電池ですので、製品仕様表示より電池寿命が短い場合があります。
※上記の仕様は改良のため、予告なく変更する場合があります。

電波時計について

電波時計とは、正確な「日本標準時」をのせた標準電波を受信して正確な時刻を表示する時計です。標準電波は独立行政法人情報通信研究機構が運用しており、現在は福島県の「おおたかどや山（40kHz）」と、福岡県と佐賀県の県境の「はがね山（60kHz）」の2ヶ所から送信されています。これらの電波は条件の良いときは送信所から1,000km～1,200km離れた場所でも受信可能とされ、ほぼ日本全国をカバーしています。ただし、受信範囲内であっても天候・置き場所・時計の向き・地形・建物・時間帯・周辺環境などの影響で受信できない場合があります。その場合はクオーツ時計として、製品仕様に記載された精度で作動します。



標準電波・電波送信に関する詳しい情報はこちらのホームページをご覧ください。
<独立行政法人情報通信研究機構> <http://jjy.nict.go.jp/>
※送信設備のメンテナンスなどにより電波が停波される場合がございます。
※上記 URL は予告なく変更される場合があります。

■使用場所

下記のような場所では電波を受信できない場合があります。



●マンションやビルなどの地下



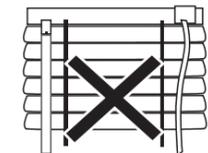
●高圧線、テレビ塔や電車の高架橋の近く



●電化製品やOA機器の近く



●自動車、電車、飛行機などの乗りものの中



●金属製の雨戸やブラインドの近く

- 工事現場、空港、交通量の多い所など、電波障害の起きる場所。
- 金属製の家具の上など、電波を遮断する場所。
- 周囲が山やビルなどに囲まれ、電波の入りが悪い場所。

■標準電波の受信について

電波発信局の方角に近い窓際に置いて受信してください。

受信しない場合、場所を変えて受信するか、電池を一旦取り外し、夜間に受信しやすい窓際に電池をセットして朝まで様子を見てください。夜間は昼間と比較して受信しやすい傾向があります。

<p>標準電波を受信をしにくい場合</p> <p>電池をセットしたら、受信が完了するまで窓際に置いてください。</p>	<p>ご使用中に時刻が合わなくなってきた場合</p> <p>時計が電波を受信していない可能性があります。電池の消耗が考えられる場合は、新品の電池に交換し、電波を受信しやすい窓際等でのご使用をおすすめします。</p>
---	---

※上の写真は使用場所のイメージです。写真中の展示物は付属品ではありません。
※本機を窓際に置く場合、直射日光が当たるなどして高温になる場所でのご使用はお控えください。また本機が雨などに濡れないようご注意ください。

安全上のご注意

ここに示した注意事項は製品を安全にご使用いただき、お客様や他の人への危害や損害を未然に防ぐためのものです。必ずお守りください。

- 警告** 死亡または重症などを負う可能性を告げるものです。
- 注意** 傷害を負ったり物的損害が発生する可能性を告げるものです。
- 禁止の行為であることを告げるものです。**

▼電池について

電池は使い方を間違えると液モレや破裂の恐れがあり、機械の故障やケガなどの原因となりますので、下記のことを必ず守ってください。

- 警告** 電池から漏れた液が眼に入った場合は、失明する恐れがありますので、すぐにきれいな水で洗い、医師の治療を受けてください。皮膚や衣服に付着した場合は、きれいな水で洗い流してください。
- 注意** ・プラス（+）、マイナス（-）の方向を正しく入れてください。
・長時間使用しないときは電池をはずしてください。
電池を入れたままにしておく、漏液して製品内部を痛める原因になる恐れがあります。
- 充電や分解などショートする恐れのあることはしないでください。液モレ、発熱、破裂の原因になります。また、加熱したり火の中へ入れないでください。

▼誤飲による事故防止について

- 警告** 付属部品（電池など）は幼児の手の届く所に置かないでください。万一、飲み込んだ場合にはすぐに医師の治療を受けてください。

▼使用場所について

- 下記のような場所では使用しないでください。
 - ・温度が+50℃を超える場所。例えば直射日光の当たる場所や、暖房器具・火気に近い場所。
 - ・温度が0℃より下になる場所。
 - ・浴室・洗面所などの直接水がかかる場所や、湿気の多い場所。
 - ・屋外やほこりが多く発生する場所。
 - ・強い磁気のある場所や、激しい振動のある場所。
 - ・多くの油を使用する場所。
 - ・倒れたり、落ちたりしそうな不安定な場所。

▼その他

- 分解禁止** 分解したり改造しないでください。故障の原因になります。

当製品、電池、梱包材などの廃棄

- お住まいの地区自治体の廃棄方法に従ってください。
- 当製品、電池、梱包材などは分別して廃棄してください。

発売元

LADONNA

株式会社ラドンナ

〒135-0031

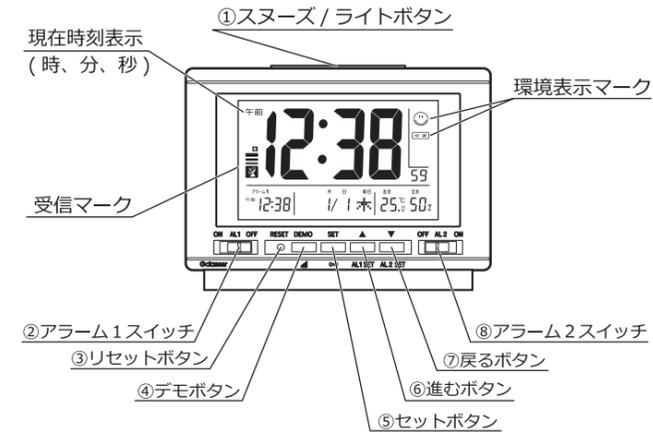
東京都江東区佐賀1-5-9 永代MKビル

<http://ladonna-co.net/>

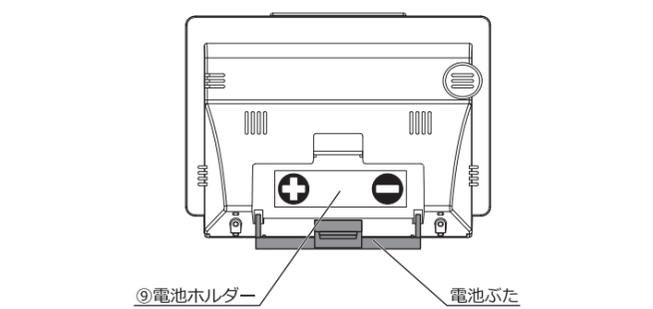
TEL:03-5620-2780

各部の名称/ご使用方法

■本体正面 <表示画面は一例です>



■本体裏面 <電池ぶたを開けた状態>



①スヌーズ/ライトボタン
押すとバックライトが点灯します。アラームが鳴っているときに押すとアラームが一鳴り止み、約5分後に再びアラームが鳴り出します(スヌーズ機能)。

②アラーム1スイッチ
アラーム1のON/OFFを切替えます。

OFFの状態 ONの状態

③リセットボタン
押すと初期状態に戻ります。

④デモボタン
押し続けることで、アラームの音を確認出来ます。

⑤セットボタン
押すと標準電波の受信を開始します。手動で時刻を合わせる場合は長押しをします。

⑥進むボタン
アラーム時刻を設定するときや手動で時刻を合わせる場合に、時刻や日付を進めます。設定中に1回押すと1つ進み、長押しすると連続して進みます。アラーム1の設定をするときにも使用します。

⑦戻るボタン
アラーム時刻を設定するときや、手動で時刻を合わせる場合に時刻や日付を戻します。設定中に1回押すと1つ戻り、長押しすると連続して戻ります。アラーム2の設定をするときにも使用します。

⑧アラーム2スイッチ
アラーム2のON/OFFを切替えます。

OFFの状態 ONの状態

⑨電池ホルダー
電池を入れる場所です。

■ 電池を入れる

本体裏面の「電池ぶた」を開け、単3電池1本を「⑨電池ホルダー」に記載されているプラス(+)、マイナス(-)の表示に必ず合わせて正しくセットしてください。電池をセットしたら「電池ぶた」を閉め、「③リセットボタン」を先の細いもので押してください。

●「②アラーム1スイッチ」および「⑧アラーム2スイッチ」がONの状態では「③リセットボタン」を押すと、リセット後にアラームが鳴り出しますので、リセットをする際には「②アラーム1スイッチ」および「⑧アラーム2スイッチ」をOFFの状態にすることを必ずおすすめていたします。

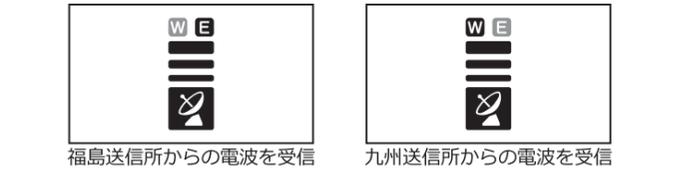
■ 電波受信をはじめ

「③リセットボタン」を押すと全ての表示が点灯(約3秒)した後「現在時刻表示」は「午前7:59:59」となり、受信を開始します。受信が終了するまで本機を動かさず、窓際などの比較的受信しやすい場所においてください。受信中は「受信マーク」が点滅します。

●受信に要する時間は最長約16分です。

■ 受信結果

【受信成功】
標準電波の受信に成功すると「受信マーク」が点灯し、正しい時刻と日付が表示されます。



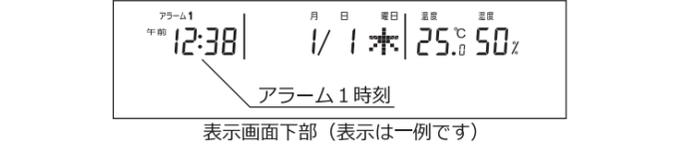
【受信失敗】
標準電波の受信に失敗すると、「受信マーク」が点灯せず、正しい時刻と日付が表示されませんので、右記「電波を受信できなかった場合」に従って再度受信をさせるか、手動で時刻を合わせてください。

受信に失敗した場合

■ アラームを鳴らす

●本機は15段階で音が徐々に大きくなるアラーム(リアルアップトーン)となっております。最初は小さな音でアラームが鳴り出しますが、徐々にアラーム音が大きくなります。

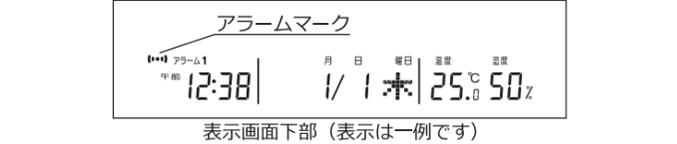
【アラーム1を鳴らす】
・「アラーム1時刻」を合わせる
「⑥進むボタン」を1回押すと表示画面「アラーム1」下の時刻(「アラーム1時刻」)が点滅し、「アラーム1時刻」を合わせる状態になります。



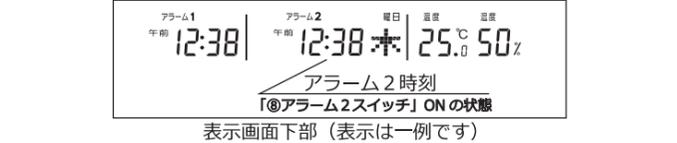
「アラーム1時刻」点滅中に「⑥進むボタン」を1回押すと、時刻が1分ずつ進み、長押し(約2秒)すると早送りで時刻が進みます。「⑦戻るボタン」を1回押すと時刻が1分ずつ戻り、長押し(約2秒)すると早送りで時刻が戻ります。時刻を合わせ終わったら「⑤セットボタン」を押すと「アラーム1時刻」の点滅が止まり、時刻が確定します。

●「アラーム1時刻」を合わせる状態で、何も操作をしない状態が、約5秒続くと時刻が確定します。

・「②アラーム1スイッチ」をONにする
確認音とともに表示画面「アラーム1」左に「アラームマーク」が点灯します。



【アラーム2を鳴らす】
・「アラーム2時刻」を合わせる
「⑦戻るボタン」を1回押すと表示画面「月」、「日」表示が「アラーム2時刻」に切り替わります。「アラーム2時刻」が点滅し、「アラーム2時刻」を合わせる状態になります。



「アラーム2時刻」点滅中に「⑥進むボタン」を1回押すと、時刻が1分ずつ進み、長押し(約2秒)すると早送りで時刻が進みます。「⑦戻るボタン」を1回押すと時刻が1分ずつ戻り、長押し(約2秒)すると早送りで時刻が戻ります。時刻を合わせ終わったら「⑤セットボタン」を押すと「アラーム2時刻」の点滅が止まり、時刻が確定しますが「⑧アラーム2スイッチ」がOFFの場合「アラーム2時刻」は「月」、「日」表示に切り替わります。

●「アラーム2時刻」を合わせる状態で、何も操作をしない状態が、約5秒続くと時刻が確定します。

・「⑧アラーム2スイッチ」をONにする
確認音とともに表示画面「月」、「日」表示が「アラーム2時刻」に切り替わり、表示画面「アラーム2」左に「アラームマーク」が点灯します。



■ アラームを止める

【スヌーズ機能で止める】
アラームが鳴っているときに「①スヌーズ/ライトボタン」を押すとアラームが止まり、約5分後に再び鳴り出します。スヌーズ中は「アラームマーク」(●●●)が点滅します。

●スヌーズ機能は手動操作(「①スヌーズ/ライトボタン」を押す)の場合、何回でも繰り返すことが出来ます。

●手動操作をしない場合アラームは約4分間鳴り続けたのちに自動スヌーズが働き約5分後に再び鳴り出します。自動スヌーズは8回繰り返され最初に鳴り出してから約67分後に中止します。その場合は「アラームマーク」(●●●)が点灯し、翌日の設定時刻に再び鳴り出します。

●「アラーム1」もしくは「アラーム2」のどちらかがスヌーズ中にもう一方のアラーム設定時刻となると、スヌーズ機能は中止されます。

【アラームを完全に止める】
「アラーム1」が鳴っているときに「②アラーム1スイッチ」をOFFにすると「アラーム1」が完全に止まります。「アラーム2」が鳴っているときに「⑧アラーム2スイッチ」をOFFにすると、「アラーム2」が完全に止まります。

電波を受信できなかった場合

■ 再度受信を試みる

「⑤セットボタン」を1回押すと、標準電波の受信を開始します。

●標準電波の受信中に「④デモボタン」を1回押すと、受信が中止されます。

●夜間は昼間比べて受信状態が良くなります。昼間に受信ができなかった場合でも、夜間に受信できる場合がありますので、窓際など受信環境の良い場所で一昼夜様子みてください。

■ 手動で時刻を合わせる

標準電波を受信できなかった場合、以下の手順で日付(西暦年・月・日)と時刻を合わせてください。このとき日付を正しく合わせると曜日は自動的にセットされます。

【設定例：2014年1月1日午前12時38分】

【西暦年を合わせる】
「⑤セットボタン」を約2秒間押します。表示画面の「月」、「日」表示が「西暦年」表示に変わり点滅します。「⑥進むボタン」、「⑦戻るボタン」を押して「西暦年」を合わせます。

↓「⑤セットボタン」を1回押す

【月日を合わせる】
「西暦年」表示から「月」、「日」表示に変わり点滅します。「⑥進むボタン」、「⑦戻るボタン」を押して月日を合わせます。

↓「⑤セットボタン」を1回押す

【時刻を合わせる】
表示画面の「時」と「分」が点滅します。「⑥進むボタン」、「⑦戻るボタン」を押して時刻を合わせます。

↓「⑤セットボタン」を1回押す

【セット終了】
表示画面の点滅箇所がなくなります。

●「⑥進むボタン」を1回押すと、時刻が1分ずつ進み、長押し(約2秒)すると早送りで時刻が進みます。「⑦戻るボタン」を1回押すと、時刻が1分ずつ戻り、長押し(約2秒)すると早送りで時刻が戻ります。

●手動で時刻などを設定中に約30秒間操作をしないと、設定が中止されます。

●秒まで正しく合わせるには、時刻を合わせるときに「⑥進むボタン」もしくは「⑦戻るボタン」を押す毎に秒表示がゼロになります。時報などを参考にしてタイミング良く押すことで秒を合わせることができます。

その他の機能

■ ライト

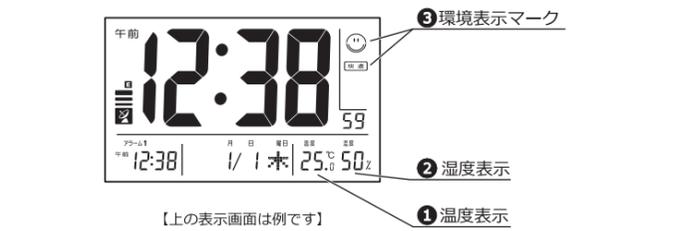
「①スヌーズ/ライトボタン」を押すと約5秒間ライトが点灯します。

■ デモ機能

「④デモボタン」を押している間は、アラームが鳴り続けます。

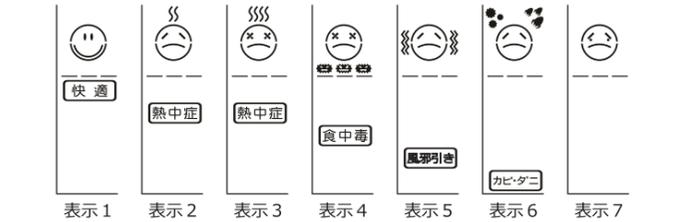
■ 温度表示、湿度表示、環境表示マーク

【表示画面上の温度表示、湿度表示、環境表示マーク】



- ①温度表示：本機周辺の現在の温度を表示します。
- ②湿度表示：本機周辺の現在の湿度を表示します。
- ③環境表示マーク：計測される現在の温度と湿度から本機の周辺環境を分析し、環境状況(目安)を表します。

【環境表示マークの内容】



- ・表示1：「快適」マーク
本機周辺環境が快適と推定された際に表示されるマークです。
- ・表示2：「熱中症(注意)」マーク
本機の周辺環境で、熱中症に注意が必要と推定された際に、表示されるマークです。
- ・表示3：「熱中症(警戒)」マーク
本機の周辺環境で、熱中症に警戒が必要と推定された際に、表示されるマークです。
- ・表示4：「食中毒」マーク
本機の周辺環境で、食中毒に注意が必要と推定された際に、表示されるマークです。
- ・表示5：「風邪引き」マーク
本機の周辺環境で、風邪引きに注意が必要と推定された際に、表示されるマークです。
- ・表示6：「カビ・ダニ」マーク
本機の周辺環境でカビ・ダニの発生に注意が必要と推定された際に表示されるマークです。
- ・表示7：「快適」、「熱中症(注意)」、「熱中症(警戒)」、「食中毒」、「風邪引き」、「カビ・ダニ」などの全てのマークに該当しない環境と推定された際に、表示されるマークです。

	●環境表示マークは、あくまでも空調などの管理の目安であり、表示は発生の有無を断定するものではありません。
	●公的機関などから発表される「警報」や「注意報」などと本機の環境表示マークは必ずしも一致しません。
	●温度、湿度は証明を目的とした用途には適していません。

お手入れのしかた

ケースなどを拭くときはシンナー・ベンジン・スプレー式クリーナーなどは使用しないでください。汚れがひどいときは石鹼水または水で薄めた中性洗剤をやわらかい布に浸してよく絞ってから拭き、乾いたあとに乾燥した布で拭いてください。また殺虫剤、防虫剤やヘアースプレーなどもかからないようにしてください。

故障かな?と思ったら

- (症状) 表示画面が薄くなってきた (対処) 電池の消耗が考えられますので、新しい電池に交換してください。
- (症状) 表示画面が乱れたり時計が止まる (対処) 静電気による誤動作が考えられます。「③リセットボタン」を押してください。
- (症状) 使用中に時間がずれてきた (対処) 自動受信による定期的な受信に失敗している可能性があります。場所を変えて受信してください。